

一人一人に寄り添い多方面から支援

すべての学生が主体的に学び、有意義な学生生活を送れるよう、本学では学生相談室と障がい学生支援室を設けている。人間関係や学修、将来のこと、悩みや心配事など、専任スタッフや教職員が一人一人に寄り添って、多方面からサポートする。

学生相談室

学生相談室は生田、神田それぞれのキャンパスにあり、専門のカウンセラーが2〜3人常駐している。学生生活を送るなかでぶつかるいろいろなことから例えは「ここから」の悩み、学修の取り組み方や履修について、人間関係、1人暮らしやアルバイトで困っていること、進路について、なんでも相談できる。専門の担当者が相談にのったり、情報を提供したり、内容に応じて学内外の専門部署につなぐこともある。

最初の相談は電話または来室での事前予約が必要。相談時間は1回50分。相談室は完全個室でプライバシーを守る。相談回数に制限はなく、本人が納得できるまで何度でもカウンセラーと面談できる。保護者からの相談に



「ゲートキーパー」について、今年6月24日(月)に神田キャンパスで開催を予定している。ほかにさまざまなイベントも予定しており、随時in Campus、公式Xなどでお知らせ

学生相談室

【開室】平日 9:00～16:00

- 生田キャンパス
グリーントップB1
Tel 044・911・1278
- 神田キャンパス 9号館2階
Tel 03・3265・6216

今後のイベント

- ◆ **無料法律相談**
アルバイトや消費者契約、ネットトラブルなど、何でも相談できます。オンライン。予約制1回30分。
【開催日※いずれも火曜日】5月21日▷6月25日▷7月16日▷10月22日▷11月19日▷12月10日
【時間】14:30～16:30
TEL: 044-911-1278
Mail: isoudan@acc.senshu-u.ac.jp
- ◆ **学生相談室 × 図書館企画展示**
①ひと息ついてみませんか
～心のメンテナンスも必要です～
【期間】6月29日(土)まで
【場所】生田キャンパス9号館図書館本館4階
②あなたもゲートキーパー
～大切な人の悩みに気づく～
【期間】5月27日(月)～7月26日(金)
【場所】神田キャンパス10号館13階 Knowledge Baseうずまき書架

障がい学生支援室

本学は障がいの有無によつて分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら、教育・研究に参加できるよう環境を整備し、機会を確保するという基本方針を制定している。障がい学生支援室では、面談を重ね、関係する教職員と連携しながら、障がいの特性により生じる学修上の困難や障壁(バリア)を取り除くなど、必要な合理的支援内容について検討している。

このほかにも障がい学生支援室では、一般の学生や教職員向けに車いす体験講座、視覚障がい理解講座、ノートテイク講座、手話体験講座などを年間通じて開催している。

ピアサポート活動の二つがあり、昨年度は主にピアサポート活動において、バリアフリーマップの作成、学生食堂への「ゆずりあいシート(優先席)」、配膳や片付けに困難を抱える人がサポートを依頼する際に使用する「ピアさすなカード」の設置を行った。

(キャンパス・ハラスメント対策室長 斎藤達哉)

障がい学生支援室は両キャンパスとも、入り口をフリースペースとして開放している。休憩したり、昼食を食べたり、勉強したりと自由に使えるので、活用してほしい。



学生相談室長 障がい学生支援室長

いじめ問題のアドバイザーでもあるトルーディ・ラドウィグ氏に『みんなからみえないブライアン』(くもん出版)という作品があります。小学生のブライアンは、遊びの仲間に入れてもらえず、休み時間に一人で絵を描いています。お昼のお弁当は最も孤

小峰直史

独自の時間です。仲間の話の輪に入れてもらえず、なんとかやり過ごしています。担任のカーロッティ先生は、元気でにぎやかな子どもたちに気を取られてしまい、ブライアンが見えなくなってしまうこと

物語は絵本の世界だけでなく、まらなです。私たちは甲冑に身を固め、小さき声や見えにくいものを感受することが苦手です。時に自分の都合に合わせて、聞きたいように聞き、見たいものだけを見てしまう身勝手な存在になって

件は物語、転校生のジャスティンが持ってきたお弁当を級友たちからかわれます。しんどい体験をしてきたブライアンだからこそ書ける優しい絵本紙を彼に届けたことで展開していきます。

取られてしまい、ブライアンが見えなくなってしまうこともあり。作者はブライアンを「見えない存在」と表現します。

ブライアン少年をとりまく

支障室は、悩んで鬱んでいる人、困っている人に誰もが気づき、そっと「傘」を差し出せるような優しいキャンパスづくりを目指しています。ここは「雨宿り」の場所。皆さんの声と存在を丁寧に受けとめます。来室をお待ちしています。

- ◆ **視覚障がい理解講座①**
座学・機器利用体験
【日時】5月18日(土) 10:00～12:00
【場所】生田キャンパス 2号館224教室
- ◆ **ノートテイク講座①**
支援スキル(情報保障支援、要約筆記、手書きノートテイク体験)
【日時】6月15日(土) 10:00～11:30
【場所】生田キャンパス
- ◆ **車いす体験講座**
操作体験・バラスポーツ体験(車いすリレー、ボッチャ)
【日時】6月22日(土) 10:00～12:00
【場所】神田キャンパス
- ◆ **ノートテイク講座②**
支援スキル(情報保障支援、要約筆記、手書きノートテイク体験)
【日時】6月29日(土) 10:00～11:30
【場所】生田キャンパス



車いす体験講座＝5月11日

大西さん作成

「我慢すればいい」と思っていないか?

石井さん作成

何もない行動やひとことで傷ついていませんか?

ハラスメント防止啓発ポスター

障がい学生支援室

【開室】平日 9:00～16:00

- Email: sien@acc.senshu-u.ac.jp
- 生田キャンパス 4号館1階
Tel 044・946・7001
- 神田キャンパス 5号館3階
スタディラウンジ2(臨時窓口)
Tel 03・3265・5749

学生と教職員が意見を交わしながら社会課題の解決策を考える「ミストミラーージュプロジェクト」の学生メンバーが、ハラスメント防止啓発ポスターを作成した。

ハラスメント防止啓発ポスタープロジェクト

ハラスメント防止啓発ポスター

社会ではハラスメントについての知識が広まるとともに、ハラスメントへの関心も高まっています。そのような中、たとえば、オープンキャンパスや面接試験の場等での教員の発言に対して、「そんな言い方をしたら、パワー・ハラスメントだと受け取られるのではないかと心配する声を耳にすることがあります。

切り取られても大丈夫な言動を

切取られても大丈夫な言動を